

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	その他		事業名	安心・安全なまちづくり推進事業
---------	-----	--	-----	-----------------

担当	市民まちづくり局地域振興部政課 吉田、小野（211-2252）			
----	---------------------------------	--	--	--

全体計画（当初）

事業内容	最近条例を制定・改正するなどして、安心・安全の問題と積極的かつ具体的な取組みを進めている自治体の例を参考として、札幌市としてどのような施策展開が可能なのか検討を深めるため、実地調査をする。また、生活安全に関して、市民の現状認識や要望を調査し、今後の安心・安全なまちづくりに向けた施策を検討するための資料とする。	<p>&lt;年度別の事業内容&gt;</p> <p>17年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通称スキノ条例制定及び運用、周知活動</li> <li>・先進自治体の実地調査</li> <li>・薄野地区の防犯対策検討</li> <li>・指定都市市長会による「安全・安心なまちづくり」の取組みへの参画</li> </ul> <p>18年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌市地域防犯ガイドブックの作成</li> <li>・地域の安全・安心をテーマとしたシンポジウムの実施</li> <li>・地域防犯に関する市民意識調査の実施</li> <li>・防犯カメラの実態調査の実施</li> <li>・薄野地区防犯プロジェクトの設置</li> <li>・指定都市市長会による「安全・安心なまちづくり」の取組みへの参画</li> <li>・地域安全担当係長の各区設置</li> <li>・公用車への防犯青色回転灯の装備</li> </ul>
------	---	---

事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）	平成17年度事業内容（決算）
		<p>「札幌市公衆に著しく迷惑をかける風俗営業等に係る勧誘行為等の防止に関する条例、制定及び運用</p> <p>同条例の周知活動</p> <p>先進自治体の実地調査</p> <p>都市再生プロジェクト第9次決定を受けた薄野地区の防犯対策検討</p> <p>指定都市市長会による「安全・安心なまちづくり」の取組みへの参画</p>

事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）	評価（成果）
	<p>札幌市地域防犯ガイドブックの作成</p> <p>地域の安全・安心をテーマとしたシンポジウムの実施</p> <p>同ガイドブック作成のための地域防犯に関する市民意識調査の実施</p> <p>防犯カメラの実態調査の実施</p> <p>薄野地区防犯プロジェクトの設置</p> <p>指定都市市長会による「安全・安心なまちづくり」の取組みへの参画</p> <p>地域安全担当係長の各区設置</p> <p>公用車への防犯青色回転灯の装備</p>	<p>条例施行以後、それぞれの禁止行為はほとんど確認できない状況であり、街の賑わい性が非常に薄まった。また、条例施行を受け、薄野地区の事業者らが街の活気を取り戻すイベントを企画・展開するなど、客足の回帰につなげる動きが出てきており、各種メディアや市民からは好意的に受け止められている。札幌市地域防犯ガイドブックは、発行以後、各種防犯団体や町内会などから提供の依頼が多く、平成19年5月時点で、約3,100部（概要版は約13,000部）配布済みである。</p> <p>課題</p> <p>繁華街における迷惑行為が新たな形に変化する可能性があることから、地元団体や北海道警察などと情報交換を密に行いながら、今後、具体的な対策を検討・実施していく。</p> <p>市民アンケートや防犯カメラの運用実態調査から、より適正な防犯カメラの運用・管理が必要であることが明らかとなったため、そのルール作りを検討していく必要がある。</p> <p>また、市民の犯罪に対する不安感を更に軽減するため、啓発事業の継続的な実施を行うとともに、今後の札幌市の防犯対策の方向性を検討する必要がある。</p>

19年度以降の方向性・事業の予定

札幌市として、犯罪のない安全に安心して暮らせるまちの実現を目指す意思を明確にするとともに、市民、事業者などの関係主体の役割を整理し、意識を高めることで、連携・協働した取組みがよりいっそう活発化することを目的として「(仮称)犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」の制定を目指すこととし、そのための各種調査や啓発事業等を実施していくこととする。

